

成美小だより

☆第44号☆
2022年12月16日

☆ 新型コロナウイルス感染症対策について ☆

お子様の日々の健康管理をはじめ、健康観察カードの提出等にご協力いただきまして誠にありがとうございます。さて、津市内では新型コロナウイルス感染者数が増加傾向にあり、第七波と言われた7月、8月の時期に近い状況になっているとのことです。本校においても10月には減少していた陽性者数が、11月以降増加しています。また家族等の濃厚接触者に該当し欠席をしている児童も相当数あります。このような状況の中、学校では引き続き授業中の換気をはじめ、感染症対策を徹底してまいりますので、各ご家庭におかれましても、改めて感染症対策の徹底に努めていただきますようお願いいたします。なお大変寒くなってきましたので、防寒具等の着用についても十分ご配慮いただきますようお願いいたします。



☆ 活躍紹介 ☆

11月27日に行われた「第5回サンクスホーム杯三重県小学生大会」で、本校6年生の高見豪志（たかみ ごうし）さんと奥田快（おくだ かい）さんが所属する津高虎ラグビースクールが高学年の部で優勝しました。先日、2人を校長室へ招き、話を聞かせてもらいました。ブロックでリーグ戦を勝ち抜き、さらに決勝戦では70対0の大差で優勝したそうです。中学校へ行ってもラグビーを続けたいと笑顔で答えてくれました。優勝おめでとう！



☆ 校長の一考・熟考₈₇ ～ 今年の漢字、来年の漢字 ～

京都の清水寺で今年の漢字が発表された。今年は『戦』。真っ先に思い浮かぶのはロシアによるウクライナ侵攻。当初自分の目と耳を疑った出来事が、今なお続いている。暴力による解決手段の最たるものが戦争である。日頃学校で子どもたちに「暴力はいけない」と教えている所以がここにある。この機に乗じて“防衛増税”“敵基地攻撃能力”等のワードが飛び交う。世界が「暴力には暴力で」、「武力には武力で」との考え方に傾きつつあるのがとても恐ろしい。

少し気が早いですが、来年の漢字の第一希望は『和』。世の中が平和に向かって欲しい。コロナも戦争も無くなり、みんなが和やかに過ごせる日常を取り戻したい。来年のことを言うと鬼が笑うと言うが、「笑う門には福きたる。」とも言う。来年は鬼も人もみんな笑い合える世の中になることを、心から願っています。